

やってみよう! 嘔吐物処理

嘔吐物の最初の処理が不十分だと、ノロウイルスが手指やスリッパ等を介して拡がりやすく、時間が経って乾燥すると埃と一緒に空気中にも舞いあがってしまいます。嘔吐物の処理を適切に行えるように、日ごろから準備しておきましょう。

1. 準備するもの

使い捨て手袋2組（2重にして使います）、マスク、4.5Lビニール袋2枚、使い捨てエプロン、レジ袋2枚（フットカバーの代用）、新聞紙、ペーパータオル、台所用漂白剤、空のペットボトル（2L）、水



2. 消毒液の作り方

次亜塩素酸ナトリウムを水で薄めて「塩素消毒液」を作ります。

なお、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤でも代用できます。

（ドラッグストアや薬局などでご購入いただけます。）

注意点

- ・製品ごとに濃度が異なるので、表示をしっかりと確認しましょう。
- ・使用期限内のものを使用してください。
- ・酸性の嘔吐物に原液をかけると**有毒ガスが発生する場合があります**ので必ず「**使用上の注意**」をよく確認してください。
- ・作った消毒液はできるだけその日中に使うか、日光が当たらない場所に保管し**早めに使う**ようにしましょう。
- ・ペットボトルが汚れていたり汚れた雑巾をいれたりすると、効果が減少してしまうのできれいに洗ってから使しましょう。
- ・ドアノブなど金属の消毒に使うと錆びてしまうので最後にふき取ってください。
- ・誤飲を防ぐために、ペットボトル容器に「消毒液」など表示をしましょう。

消毒液を2L作る時	食器、カーテンなどの消毒やふき取り	嘔吐物等の処理
製品の濃度	漂白剤の量	漂白剤の量
12%	5mL	20mL
5~6%	10mL	40mL
1%	40mL	200mL

方法



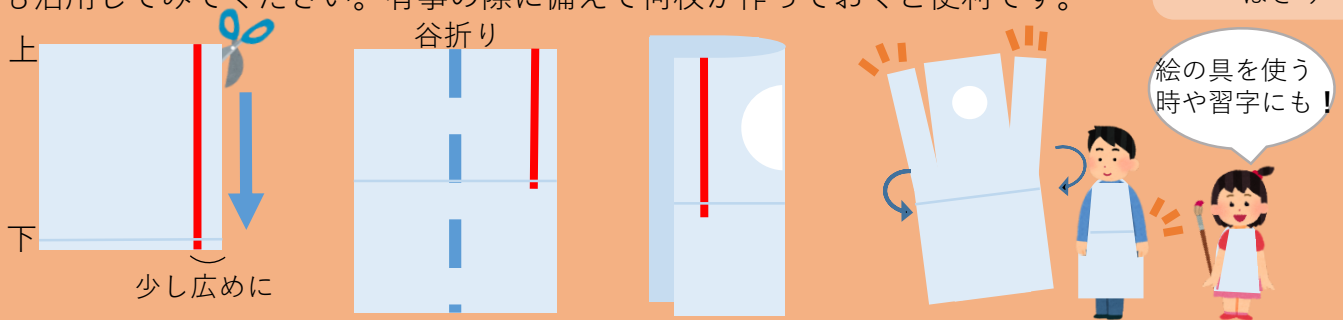
- ①ペットボトルの半分まで水を入れます。
- ②塩素系漂白剤をいれます。（上記参照）
- ③2Lになるように水を加えて混ぜます。

3. エプロンの作り方

処理をする際に使えるエプロンの作り方をご紹介します。

頭の位置を調節することで小さなお子様も使えるので、習字や絵の具を使う時にも活用してみてください。有事の際に備えて何枚か作っておくと便利です。

材料：45Lポリ袋
マーカー
はさみ



①上の図の太線のように線を引き、袋の両端を切ります。

②開いたら点線の部分で縦に折りためます。

③たたんだまま太線と頭を入れる部分を切ります。位置は実際にあてて長さを調整してください。

④穴に頭を入れひもを後ろで結んだら完成です。

絵の具を使う時や習字にも!

4. 嘔吐物の処理



窓を開けて換気をしながら作業を行います。
45Lポリ袋をそれぞれごみ袋A、ごみ袋Bとします。

①マスク、エプロン、手袋(2重)を身に着け、フットカバー代わりにポリ袋に足を入れて足首で持ち手を結びます。



しっかりと身に付けて自分の身を守りましょう！

②新聞紙を消毒液に浸して嘔吐物を覆います。
(乾いた新聞紙の上から消毒液をかけても大丈夫です。)



こうすることでウイルスが乾燥して空中に舞わないようにします。

③外側から中心へ寄せ集めごみ袋Aに入れ手袋も外して捨てます。
中身が漏れないようにごみ袋Aの口を縛りごみ袋Bに入れます。



嘔吐物を広げないように気を付けましょう！

④先ほどと同じように消毒液で浸したペーパータオルで覆い、**10分ほど置いてから**取り除いて拭きます。(カーペットなど色落ちしてしまい塩素系漂白剤が使えない場合は、吐物を取り除いた後高温にしたスチームアイロンで1分ほど加熱しましょう。)



10分おいてしっかり消毒しましょう！

⑤汚れた面を内側にするようにしてエプロン・フットカバー・手袋・マスクを外しごみ袋Bに入れてしっかりと縛り一般ごみとして捨てます。



汚れていなくても、汚染されているかもしれないという意識で扱きましょう。

⑥最後にせっけんで丁寧に手を洗い、手指を消毒しましょう。



せっけんで洗うことでウイルスが落ちやすくなります。しっかりと洗いましょう！

処理キットとしてお家に備えておきましょう！



お問い合わせ先

佐世保市保健所 生活衛生課

Tel : 24-1111 (内線番号5556~5558)

Mail : seikat@city.sasebo.lg.jp

Fax:23-8013